

【論文】

大工利光家文書（そのII）

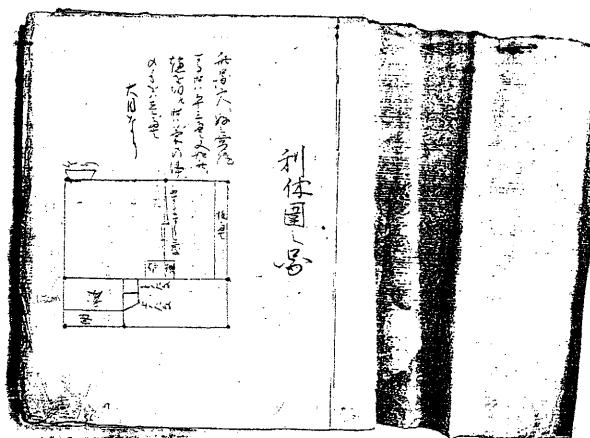
佐藤正彦*

On Records of the Carpenter Toshimitsu Family's Possession (Part II)

Masahiko SATO

Abstract — This thesis described on the records of the carpenter Tosimitu Family's Possession in Oita-city.

Keywords : carpenter Tosimitu, Oita-city, recent times, carpenter's record.



1. 宝暦五年数寄屋差図
2. 利休図之図
3. 数奇屋差図

2. 利休図之図
此図工人ニ好ミ當作
する時ハ平三畳又如此
爐を切ル時ハ茶の場
の事をハ壱畳
大目なり

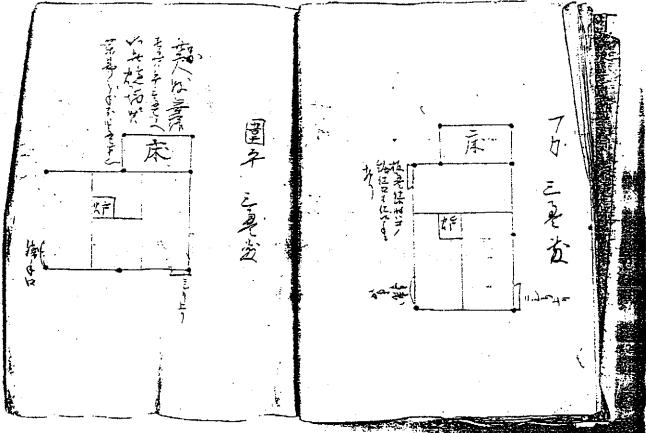
くくり／板畠／ふすませうし一枚／棚
炉／下／な／上／たな／床／棚

3. 一柱のふとさ式寸四分四方
一床の高サ壹尺六寸
一懃廻りの軒乃高サ畠より六尺三寸五分桁上ハ迄
一あまりあかり
一方立のは、壹寸四分式厘、七分式厘
一鴨居のは、式寸式厘、七分式厘
一くとりの戸釘ハ板壹枚、七本打なり
一□□まち九分半、六分半枚敷五枚、わ
一□□上大竹格子
一鴨居内法壹尺九寸五分
一横内法四尺三寸三分
一方立は、壹寸八分七厘、七分□厘
一小壁□方の方立は、式寸式厘、七分式厘
一鴨居のは、壹寸八分式厘、七分式厘
一中敷居のは、式寸六分六厘厚サ壹寸四分四
一厘連ん子□□とし七分式厘のハ
一竹のふとさ六分半但し竹數九本
一竹障子式枚立三本、よこ四本但し貫なし
一一方立法のか□七分式厘
一式寸七八厘

*建築学科

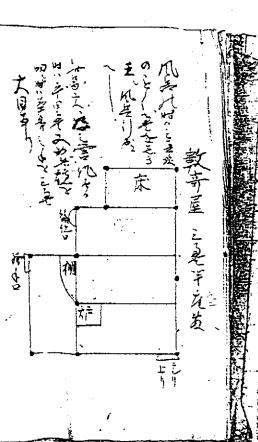
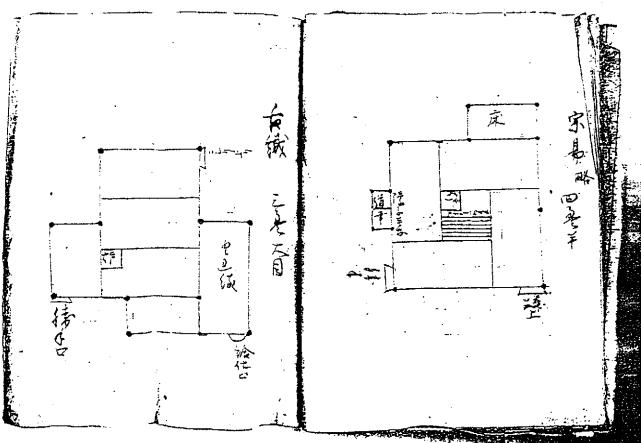
4.
窓の高さは、天井より一寸半である。床の上端迄は、壱尺五寸五分である。
内法壱尺五寸五分を、内法壱尺六寸九分から、壱尺九寸九分にまで増加する。
天井高さの半分は、壱尺壱分である。
天井の内法は、壱尺九寸九分半で、天井の高さの半分と等しい。
天井の内法は、壱尺九寸九分半である。

5.
窓の高さは、天井より一寸半である。
内法壱尺五寸五分を、内法壱尺六寸九分から、壱尺九寸九分にまで増加する。
天井高さの半分は、壱尺壱分である。
天井の内法は、壱尺九寸九分半で、天井の高さの半分と等しい。
天井の内法は、壱尺九寸九分半である。

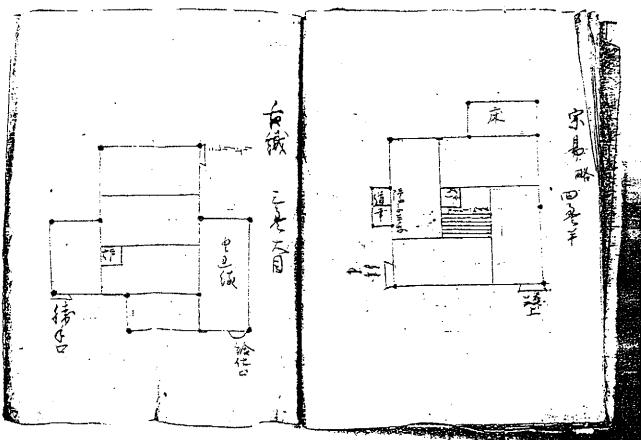


7.
フカ 三疊敷
ニシリ上リ / 床 / 炉 / 勝手口 / 板疊
仕候時ハコノ / 給仕口も仕候事もア
リ

比図工人敷之當作 / 其ノ時ハ平三疊又
以此炉を切ル時ハ茶湯之手前四疊
半也

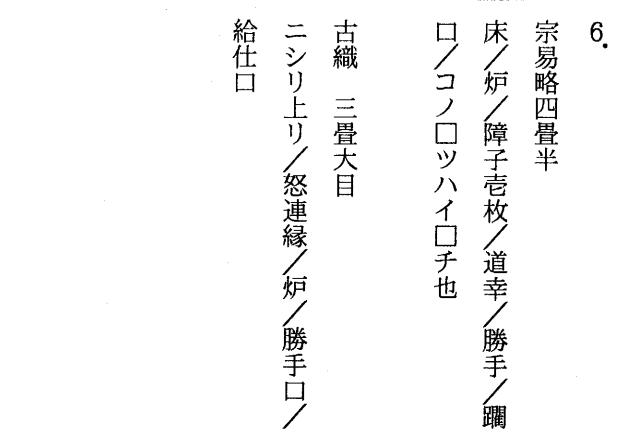


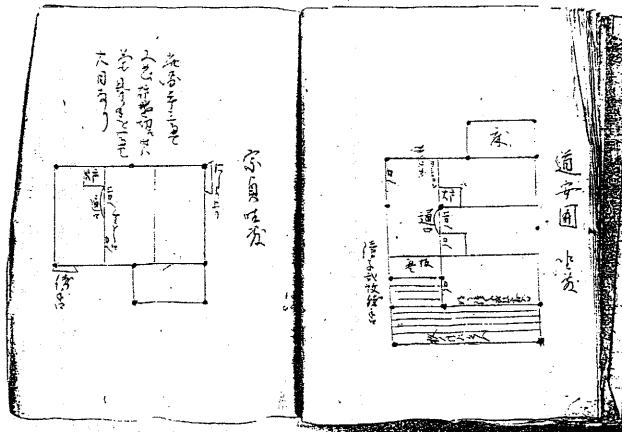
6.
古織 三疊大目
宗易略四疊半
給仕口
ニシリ上リ / 道幸 / 勝手 / 蹴口
床 / 炉 / 障子壱枚 / 道幸 / 勝手 / 蹴口
口コノロツハイ口子也



7.
数奇屋 三疊半座敷
風呂の時ハ三疊敷ノとく畳を志
又此其炉を切ル時ハ茶湯之手前三疊
大目成リ

8.
給任口 / 棚 / 炉 / 勝手口 / ニシリ上
リ
二疊半座敷
床 / 給任口 / 棚 / 炉 / 勝手口 / 蹴口
ニシリ上リ / 怒連縁 / 炉 / 勝手口 /
床 / 炉 / 障子壱枚 / 道幸 / 勝手 / 蹴口
口コノロツハイ口子也





9.

道安圍 座敷

床 / 炉 / 上カベ / カベ / ラシントラシ
 通口 / カベ / カベ / 明り障子貳枚
 客入口 / 障子貳枚勝手口 / 杉ノけた
 畏

宗貞座敷

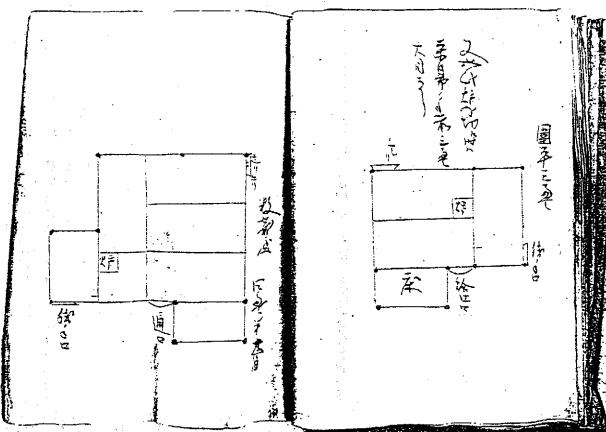
ニシリ上り / 炉 / 通口 / 勝手口

大目なり

ニシリ上り / 客とうし口 / 上カベ /

茶界手前一畳

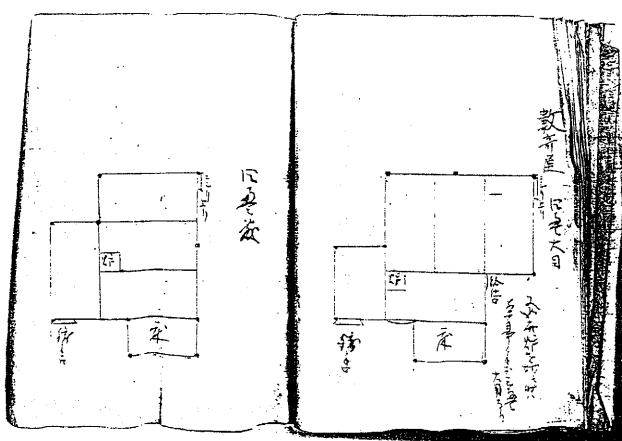
カベ / 炉 / 通口 / 勝手口



11.

敷奇屋 四畳半大目

ニシリ上り / 炉 / 通口 / 勝手口
 茶湯 / 手前三畳大目なり
 くゞり / 炉 / 勝手口 / 給仕口 / 床



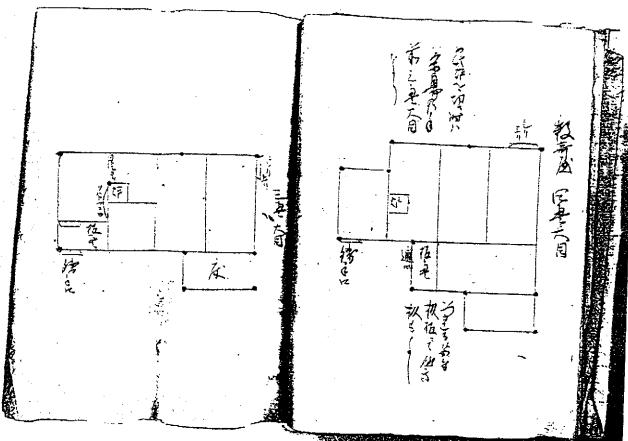
10.

数奇屋四畳大目

ニシリ上り / 給仕口 / 炉 / 床 / 勝手口
 トウヲロ / 板畠 / 床 / 勝手口

三畳大目
 いつ連も □□□
 杉板三て □□□

ニシリ上り / 炉 / 板畠 / 通口 / 勝手口
 以此炉を切ル時ハ
 茶湯 / 手前三畳大目なり



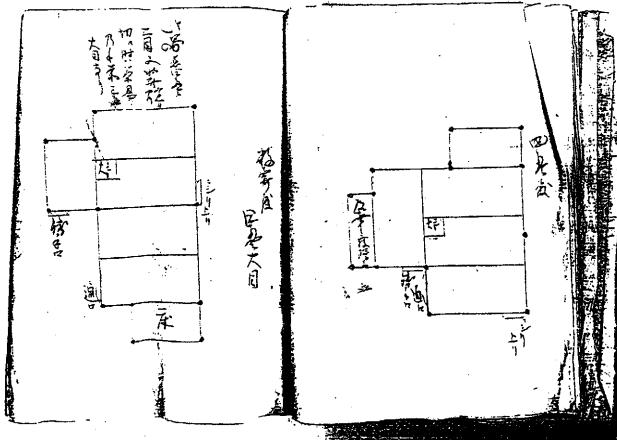
12.

数奇屋 四畳大目

ニシリ上り / 炉 / 床 / 勝手口
 以此炉を切ル時ハ
 茶湯 / 手前三畳大目なり

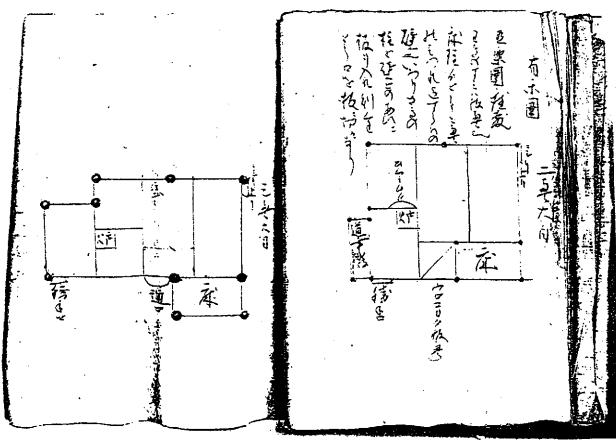
四畳敷

ニシリ上り / 炉 / 床 / 勝手口



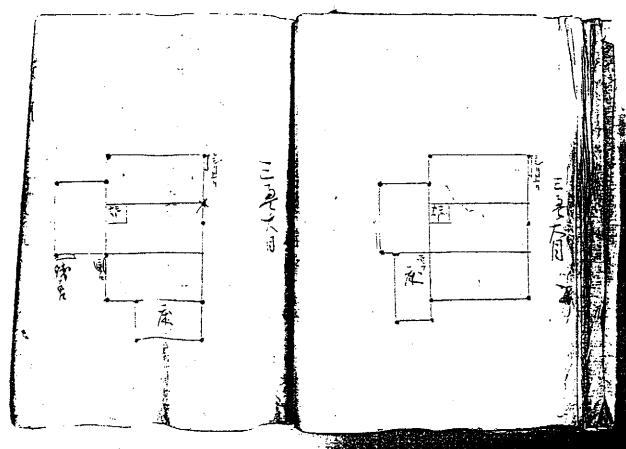
13.

四畳敷
数寄屋 四畳大目
此図長四畳
大目又以此炉
切ル時ハ茶湯
ノ手前三畳
大目なり
手口
ニシリ上り/炉/床/通口/勝手



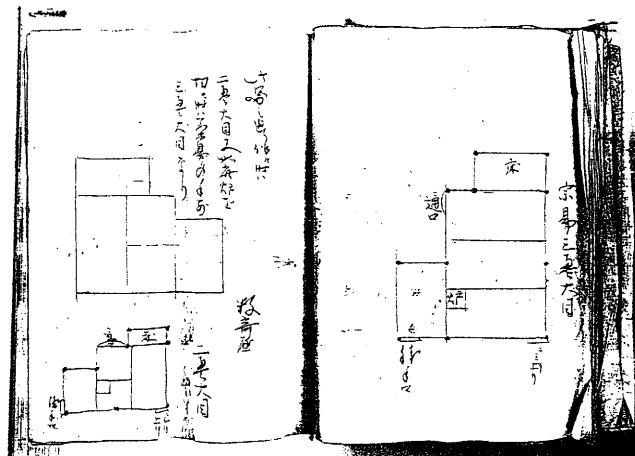
15.

有樂園 二畳半大目
わきのすみ板畠也
床柱とし□上畠
のはつれ迫すらいの
壁之いろりさきの
柱と壁とのあいニ
板ヲ入れ□□
とり□を板三切ルなり
ニシリ上り/ひ□□□□/炉/床
道幸貳枚/志よし/ウロコカタ
板畠/勝手口



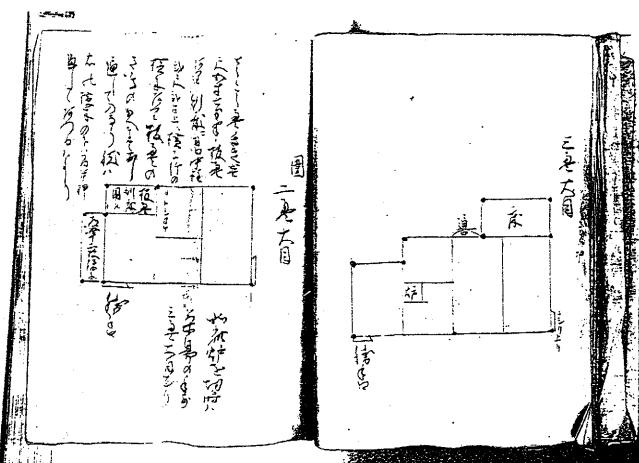
14.

三畳大目
ニシリ上り/炉/床/通口/勝手
口
ニシリ上り/炉/床/通口/勝手



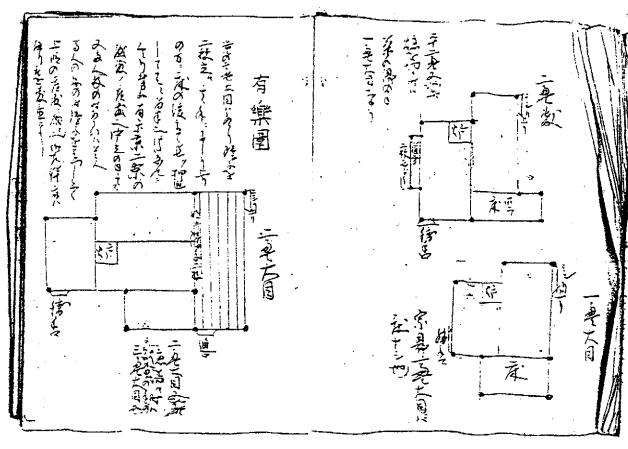
16.

宗易三畳大目
床/通口/炉/ニシリ上り/勝手口
此図之通り作ル時ハ
三畳大目又以此炉を
切ル時ハ茶湯ノ手前
三畳大目なり

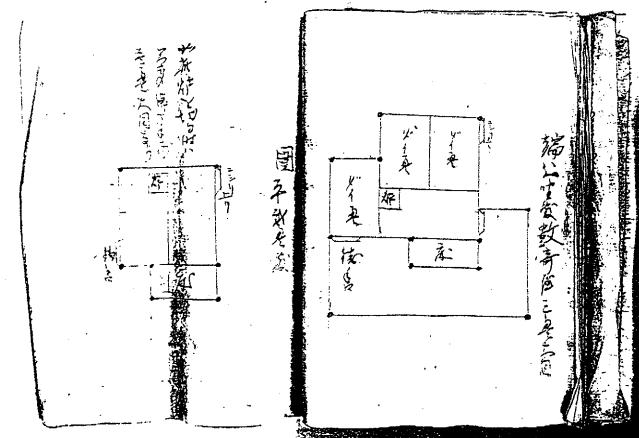


17.

三畳大目
床／通口／炉／ニシリ上り／勝手
二重大目
園
そうして畳のさき二壱
尺五寸七分半板畠
河里割床二口中性
式尺式寸上三横竹の
横木なり板畠の/
さきのかべまで□□
通して入り然ハ
右の横木の下間半押
通してなつるなり
ヲトシカケ/板畠/割床/圍取
道幸一枚障子/勝手口
以此炉を切ル時ハ
茶湯/手前
三畳大目なり

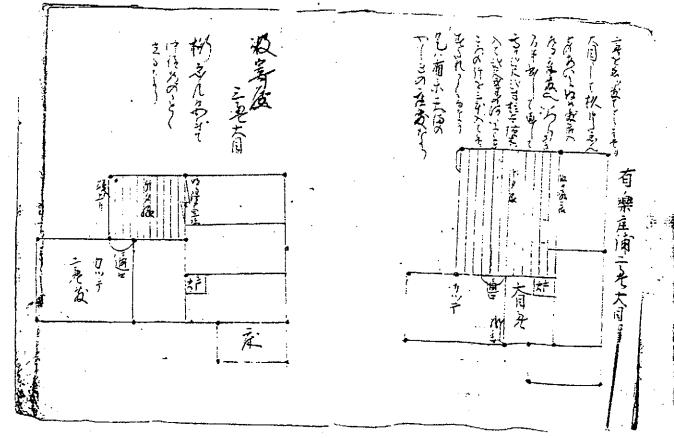


二畳敷
平二畳又以此/炉を切ル時ハ/茶の湯の
ニシリ上り/炉/道幸/二枚志ようし
ホラ床/勝手口
宗易一畳大目三/床ナシ也
一畳大目
ニシリ上り/炉/床/勝手口
有樂園
常の二畳大目ハあかり障子を/二枚立
其外三口り上りの方*床の後まで押道
口しては三間半也此へゑんくより付申
候有樂前祭の/屋敷三座敷也中立内三
候も/又多人數の時あり□人/高人
成の□の時障子をはつして/上段の座敷
也御左伴取/□り取を敷畠なり

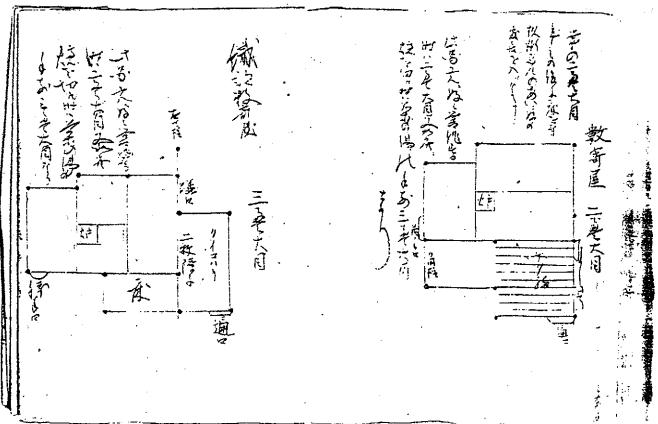


18.

端公座敷数寄屋三畳大目
ニシリ上り/ダイ畠/ダイ畠/火
以此炉を切ル時ハ
茶の湯の手前
壱畳大目なり
ニシリ上り/炉/床/勝手口

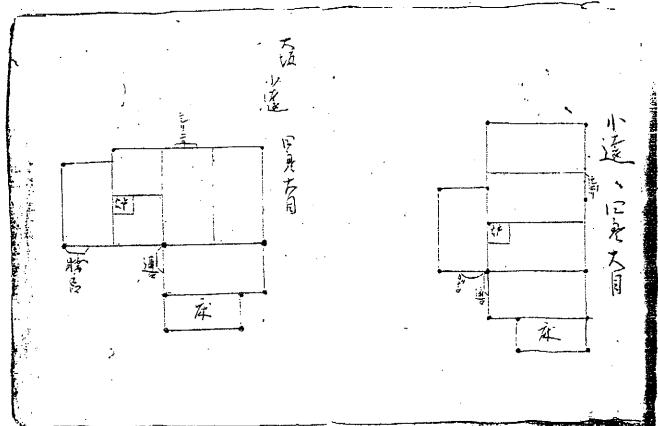


有樂座鋪二畳大目
二畳を長ク敷てとて二畳ヲ
大目にして杉のえん
とのあいまはめ敷居入
たる座敷也いろいろさき
間半出して通して
是ハ有樂天満の
入て式尺式寸の河い専よき
ころの竹を三本入れ外
すたれかくるなり
高サ式尺柱上三横木
始め敷居/ケタ縁/火/大目敷
通口/カツテ/勝手口
桁えん図付で
中程□のことく
明障子二枚/ケタ縁/火
通口/カツテ/二畳敷/床
/ダイ畠/床/勝手口



21.

くゝり／畳板／炉／道幸／板ノ間
常の二疊大目
□□の□□床を付
杉桁えんのあいこはめ
敷居を入れなり
此図工人好ミ當作する
時ハ二疊大目又以此ニ
炉を切る時茶湯の手前三疊大目
なり
ニシリ上リ／炉／ケタ縁／角柱／
通口／勝手口



22.

小遠 四疊大目
ニシリ上リ／炉／床／通口／カツ

テ口

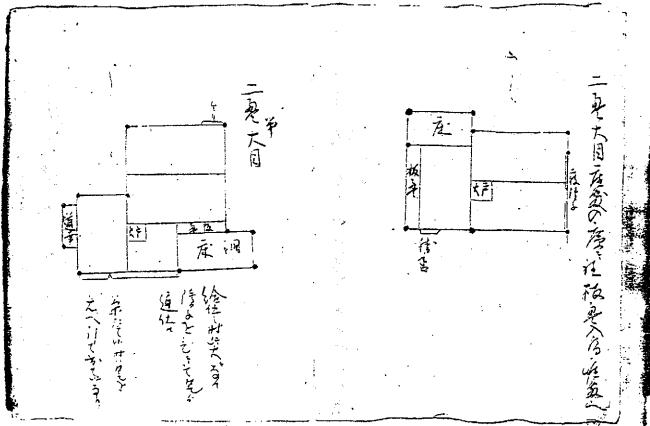
大阪

小遠

四疊大目

ニシリ上リ／炉／通口／勝手口／
手前三疊大目なり
口口／タイコハリ／二枚障子／炉
床／勝手口／通口／すて柱

床

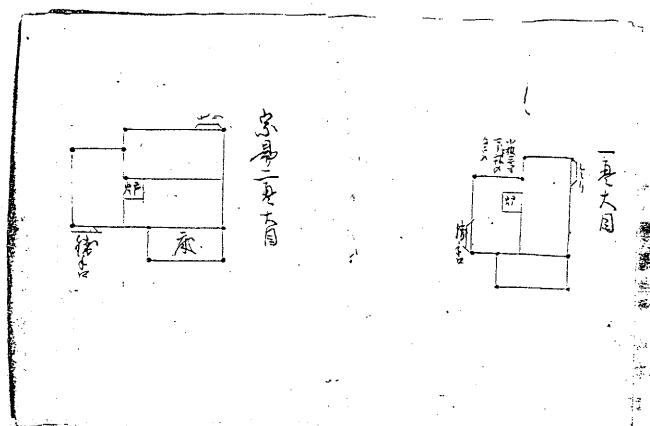


23.

二枚障子／炉／床／板畠／勝手口
敷也

二疊半大目

くゝり／畠板／炉／道幸／板ノ間
給仕之時此大キナル／障子をひきて
是う／通仕ル
茶たて候時是を／
右へ引て出て候なり

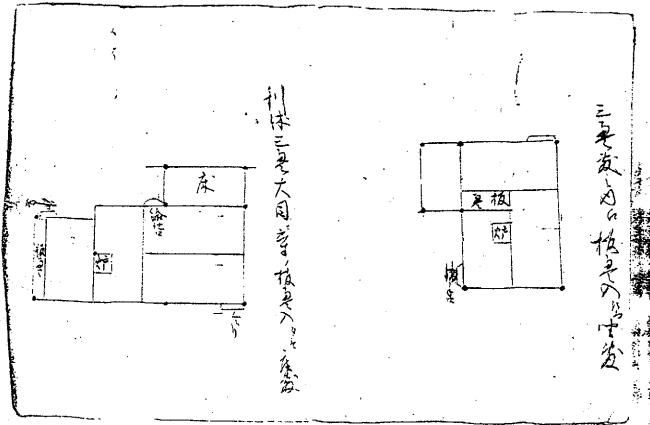


24.

一疊大目
くゝり／炉／勝手口
小板一寸／七分半松の／まさめ

家易二疊大目

くゝり／炉／床／勝手口

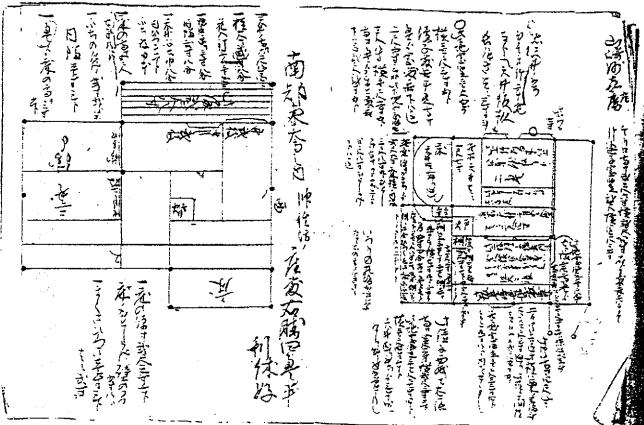


くへり

利休三段大目六寸板置入タル座敷
床/給仕口/炉/勝手口/板置

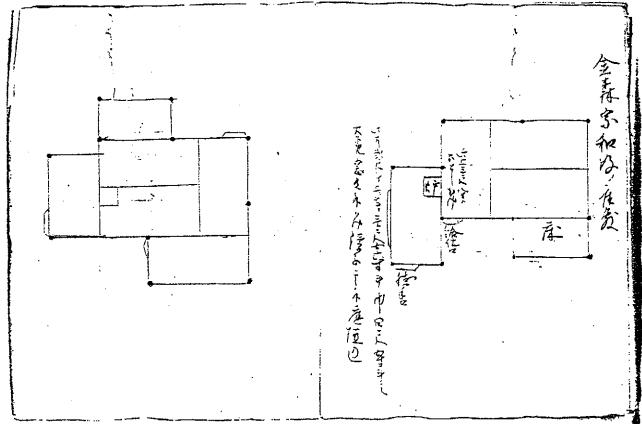
三段敷之内江板置入タル
畳板/炉/勝手口

25.



27.

山崎妙喜庵
武尺八寸板置入尺八寸石敷長上はて/竹連子密板式
きは三寸寸斗井八寸^{1/2}竹一本宛ならへ天井板^{1/2}長口
○此下地密板者五分/横者尺三寸五分/障子者尺口高/まで
う密板居下過一尺五寸三步此下地密板一尺八寸横者六寸
五寸多七寸一寸六寸板置立付此上折木以上日本たるうら/二
尺量此段天井は一尺七寸此故所子鋪内法五尺横四尺七寸
一寸七步中一尺厚三步伴ほら立棚^{1/2}板置七地口上下三重
高尺四寸上なり棚口上三口下二重棚口九寸一分横七寸九
此床厚がまちや武尺五寸床柱内法三尺八寸五歩おどしか
け高がまちよ四尺八寸おしかけ下邊棚口三分ひろく口
つ床口高下さん二本^{1/2}の上口かき口右方三口
かゆかゆの上口かき口右方三口此柱栗木口付
一尺三寸幅此柱あく間柱道わき武尺五寸五歩此下地密板尺
尺六寸横五寸二步此地密板者尺八寸^{1/2}横者尺四寸七寸
すのちの厚^{1/2}井八寸^{1/2}斗六分^{1/2}司ひら六分^{1/2}多し數五本
柱太さ武尺八寸歩花入町上りき寸九寸
天井高丈六尺八寸四步此比基^{1/2}井八寸^{1/2}斗六分^{1/2}司ひら六分^{1/2}多し數五本
天井の高^{1/2}井八寸^{1/2}斗六分^{1/2}司ひら六分^{1/2}多し數五本
天井の高^{1/2}井八寸^{1/2}斗六分^{1/2}司ひら六分^{1/2}多し數五本
此の厚^{1/2}井八寸^{1/2}斗六分^{1/2}司ひら六分^{1/2}多し數五本
まくさのひろさ者寸三步は式寸^{1/2}かけ壁の間五寸八步

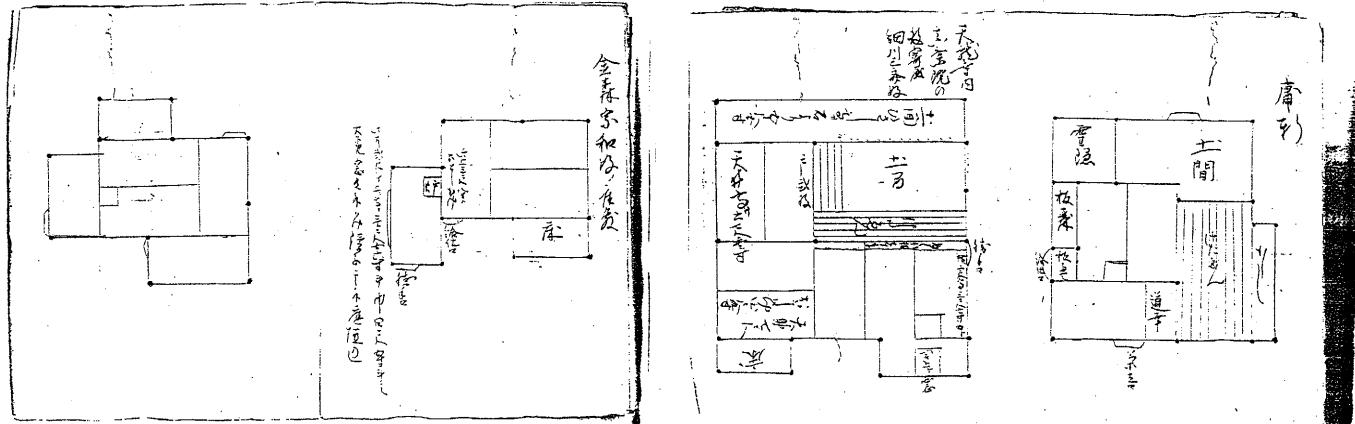


26.

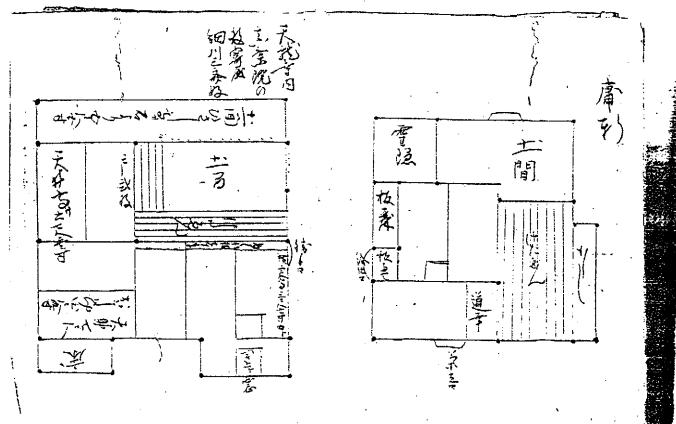
金森宗和好/座敷

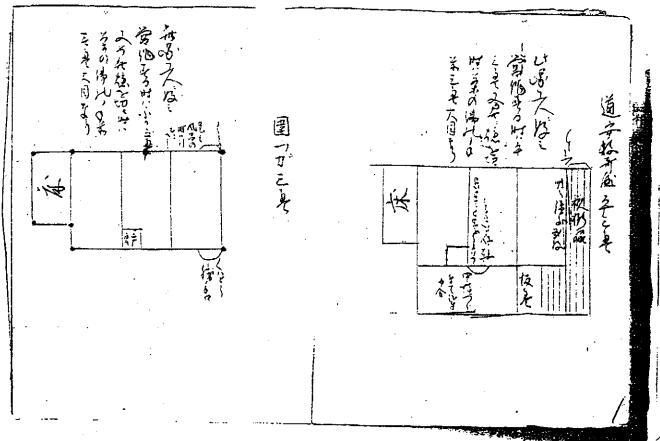
床/此上三尺八寸/おとしかけ
炉/給仕口/勝手口

此方式尺斗上三高^{1/2}壱尺五六寸斗巾
四尺五寸斗也

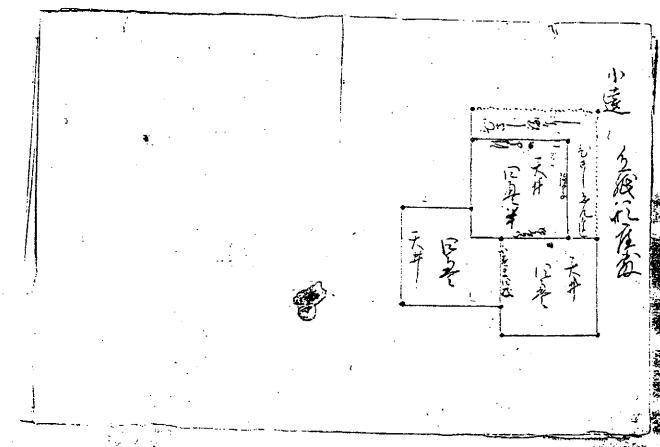
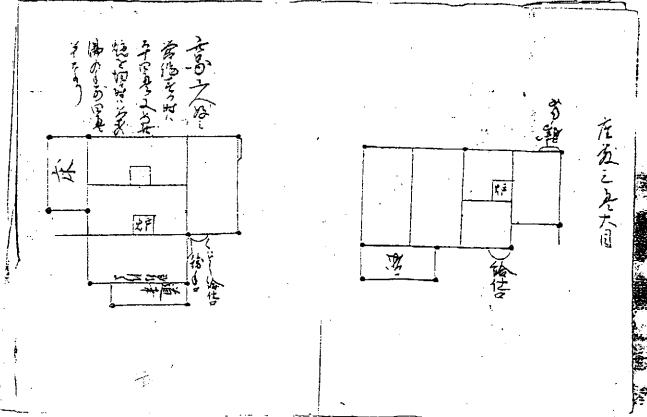


28.
庸軒
かうし/土間/雷隠/けたえん/
板床/板置/給仕口/道幸/茶立
天龍寺内/□乗院の/数寄屋/
細川三斎好
勝手口/土間ひさし高^{1/2}右より五尺
五寸/土間/けたえん/戸二枚/
天井高^{1/2}六尺壱寸/ぬくい板七寸五
步/横二尺高三尺七寸五步/天井
七尺/おとしかけ四尺九寸/つき
上ヶ窓/床

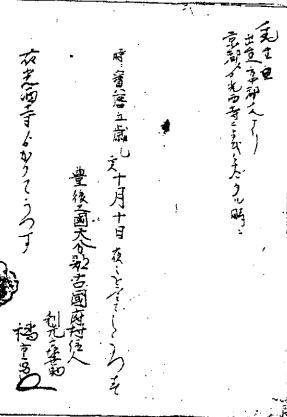


29. 道安数奇屋平三層
此圖工人好ミ

團フ力三層
此圖工人好ミ
當繩する時ハふか三層
久め此爐を切ル時ハ
茶の湯能手前
壺量大目なり
くりり是も風呂の時ハ引出々へ
し
炉
床
く
勝手口

31. 小遠 手紙形座敷
ひさしゑんなし／ひさし縁なし／
障子／障子／天井／四畳半／ふす
ま／天井／四畳／ふすま四枚／四
畳／天井30. 座敷三層大目
此圖工人好ミ

勝手口／炉／給仕口／床
當繩する時ハ
平四畳又以此
爐を切ル時ハ
茶の湯能手前
壺量大目なり
炉
天井
茶の湯能手前
壺量大目なり
勝手口

32. 先生
出生京都人ナリ
京都右光西寺ニよびくだしたる時
時寶曆五歳乙亥十月十日
夜々を重てしるす
利光寿岳世助

橘重昌花押

※No.5と6の間に4枚欠落がある。

※本稿は、平成17年度文部科学省科学研究補助金(基盤研究(C)課題番号17560578)による。